

平成 14 年 6 月 17 日

池袋駅東口場外車券場設置問題

高野之夫豊島区長、経済産業省へ申し入れ

本日 17 日（月）午後、高野之夫豊島区長は水島正彦助役とともに経済産業省を訪れ、池袋駅東口の場外車券場設置計画について、改めて区として反対の意を表明し、設置を許可しないよう直接申し入れを行った。

同場外車券場設置問題については、平成 12 年 7 月に初めて計画が明らかになり、同年 12 月区長が正式に反対を表明、その間、関係省庁である経済産業省（当時通商産業省）には 3 回にわたり慎重な対応を求めてきた。さらに豊島区議会においても、平成 13 年第 1 回定例会本会議（3 月 23 日）で、「池袋駅東口場外車券売り場設置計画に反対する意見書」が採択されている。

このような経緯があるにもかかわらず、今月 11 日、株式会社アレグ・サテライトが提出した設置申請が、経済産業省により受理された。これに対し、翌 12 日、区長は経済産業大臣宛てに設置を許可しないよう求める要望書を緊急に提出（計 4 回）、さらに 14 日には、管理施行者である関係各自治体市長に宛て、計画の撤回を求める要望書を提出した。

区は、今回の申請が、地域の理解を得ることなく、事業者により水面下で進められ、またこれまで事業者の申請を受理してこなかった経済産業省が、今回突然申請を受理したことに強い危惧の念を抱いている。本日の区長・助役の申し入れ行動は、12 日の要望書提出に続き、地元自治体としての反対の声をさらに強く、直接訴えるためのものである。

当該場外車券売り場の計画地は、豊島区の顔とも言える池袋駅前の繁華街に位置し、そこに車券場を設置することは、街の一層の混雑を招き、街づくりや環境浄化等の面で、様々な問題を生じる恐れがある。区長は、こうした区の実情を訴え、設置を許可しないよう重ねて要請した。

**詳細：総務部総務課
政策経営部企画課**